

ハケンのホント
ハケンのホンネ

派遣社員WEBアンケート調査【詳細結果】

調査実施要領

調査名 : 「派遣社員WEBアンケート調査」

実施時期 : 2013年10月28日～2014年1月15日

調査対象 : 現在派遣で働いている方及び過去半年間に派遣で働いていたことがある方

実施方法 : WEBアンケートページに直接入力し、WEB送信により回答

告知方法 : 協会ホームページ、会員から派遣社員への依頼、会員ホームページへのバナーリンク、
協力団体・企業のホームページへのバナーリンク及びメールマガジン

協力依頼 : 当協会会員、はけんけんぽ、リクナビ派遣、エン・ジャパン、はたらこねっと

有効回答数 : 5,880 (回収総数6,443)

そのうち、「現在派遣で働いている」と回答した5,102人(86.8%)の回答結果を次頁以降に記載

派遣社員の業務

<業務の区分>

「現在従事している主な業務」について、下記の通り「オフィス系」「営業・販売・サービス系」「IT技術・通信系」「クリエイティブ系」「製造・軽作業系」「その他」の6つのカテゴリーに分類して集計しています。

オフィス系

A事務、英文事務、PCオペレーター、データ入力、通訳、翻訳、速記、秘書、ファイリング、経理事務(財務処理)、貿易・国際業務、営業事務(国内取引文書作成)、受付・案内、庶務事務、その他オフィス業務、金融事務(融資・為替等の後方事務)、資産運用提案業務、その他金融業務(窓口・接客等の業務)、等

営業・販売・サービス系

デモンストレーション(高度のスキルが必要な機械の紹介及び説明)、テレマーケティングの営業、セールスエンジニアの営業、その他営業・販売・サービス業務、オンライン取引コールセンター業務、証券営業、等

IT技術・通信系

ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー、機械設計(CADオペレーター等)、ネットワーク構築、WEB作成、OAインストラクター(ユーザーサポート・ヘルプデスクを含む)、その他IT技術・通信系業務、等

クリエイティブ系

制作・編集・校正、広告デザイン、インテリアコーディネータ、DTPデザイン、WEBデザイン、CGデザイン、その他クリエイティブ業務、等

製造・軽作業系

製造(ライン業務)、製造(生産管理・品質管理等)、各種運転手、軽作業(会場設営・引越し等)、倉庫内作業、その他製造・軽作業業務、等

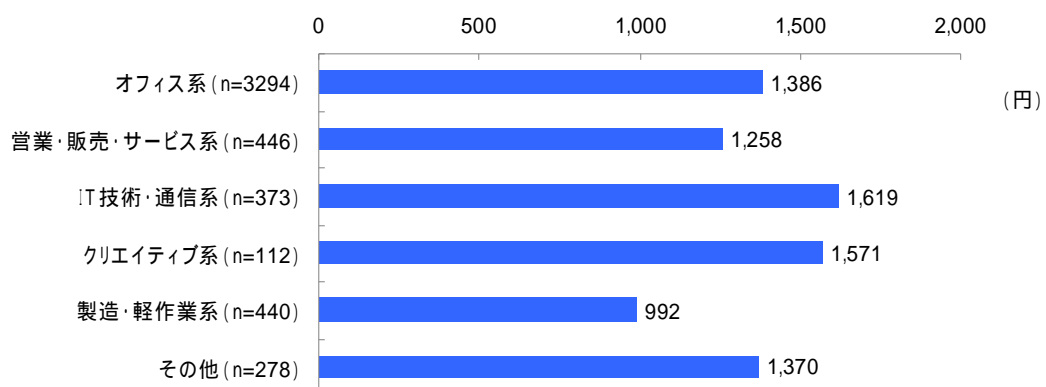
その他

建築物清掃、駐車場管理等、添乗、市場調査、建築設備運転、点検、整備、研究開発、事業の実施体制の企画、立案、放送関連業務、医療事務、医療関連業務、看護関連業務、介護・福祉関連業務、その他専門職、等

業務別の「平均時給」

「IT技術・通信系」の平均時給が1,619円で最も高く、次いで「クリエイティブ系」の1,571円です。最も安いのは「製造・作業系」で1,000円を下回っています。

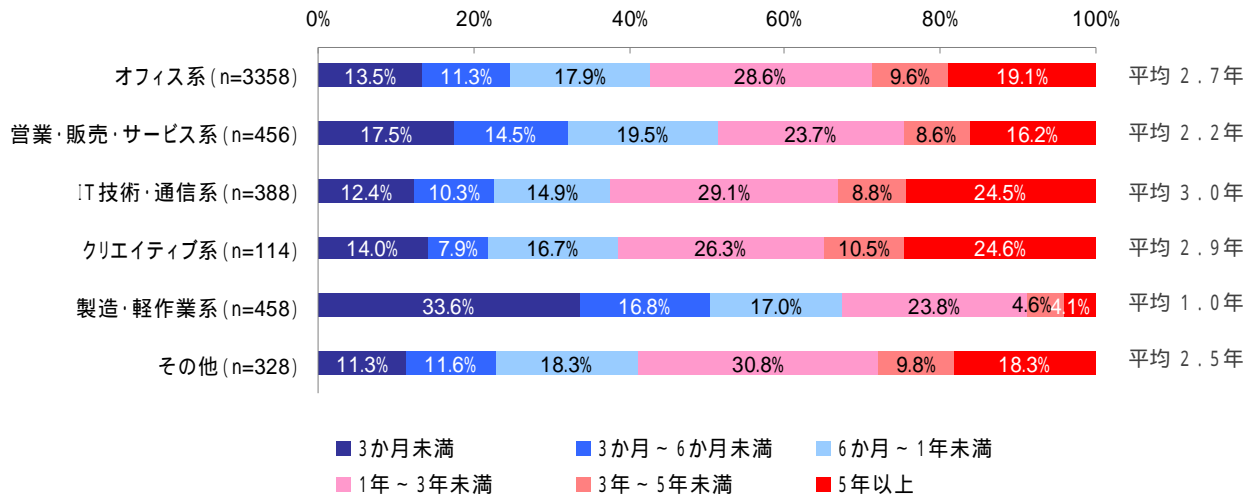
【図表1】現在の業務別 平均時給[NA] N = 4,943 (賃金形態が時給制の人)



業務別「現在の派遣先での通算期間」

「IT技術・通信系」、「クリエイティブ系」、「オフィス系」が比較的期間が長く、「製造・軽作業系」、「営業・販売・サービス系」が比較的短くなっています。「製造・軽作業系」のみ「3か月未満」が3割を超えており(33.6%)、平均通算期間も約1年と短くなっています。

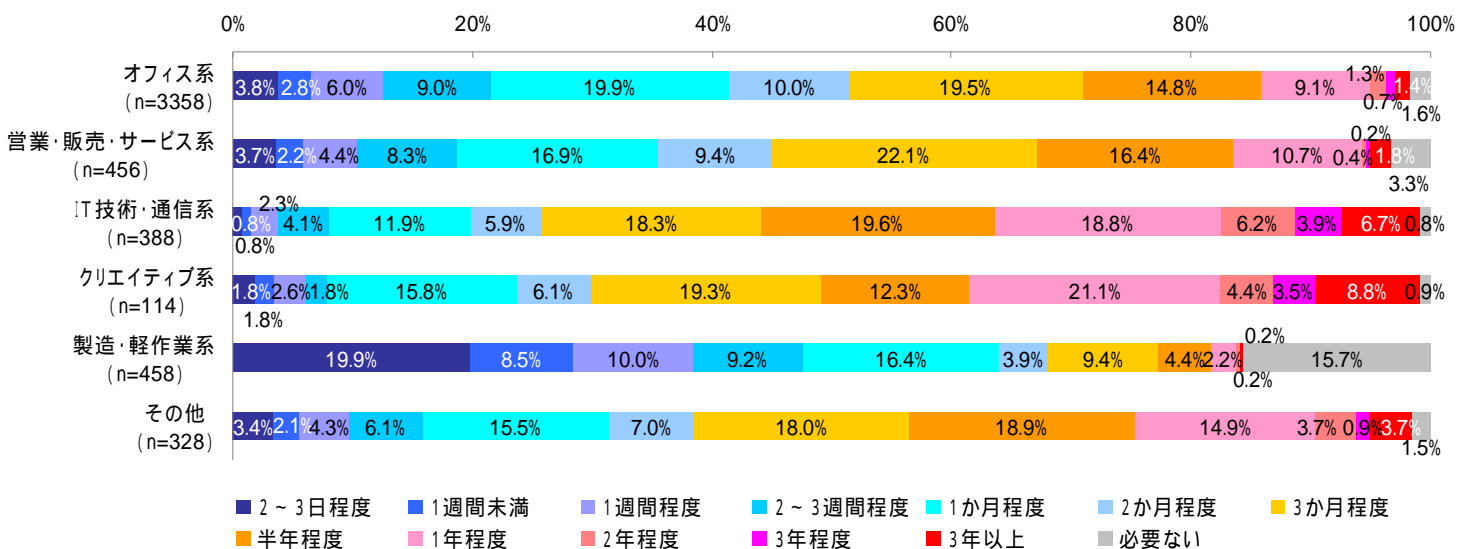
【図表2】現在の業務別 現在の派遣先での通算期間[NA] N = 5,102



業務別「未経験の人が派遣の仕事を一と通り覚えるまでにかかる期間」

「IT技術・通信系」が最も長く7割以上(74.3%)が3か月程度以上かかると回答しています。「製造・軽作業系」が最も期間が短く、7割近く(67.9%)が2か月以内と回答し、15.7%は「必要ない」と回答しています。

【図表3】現在の業務別 未経験の人が仕事をひと通り覚えるまでにかかる期間[SA] N = 5,102

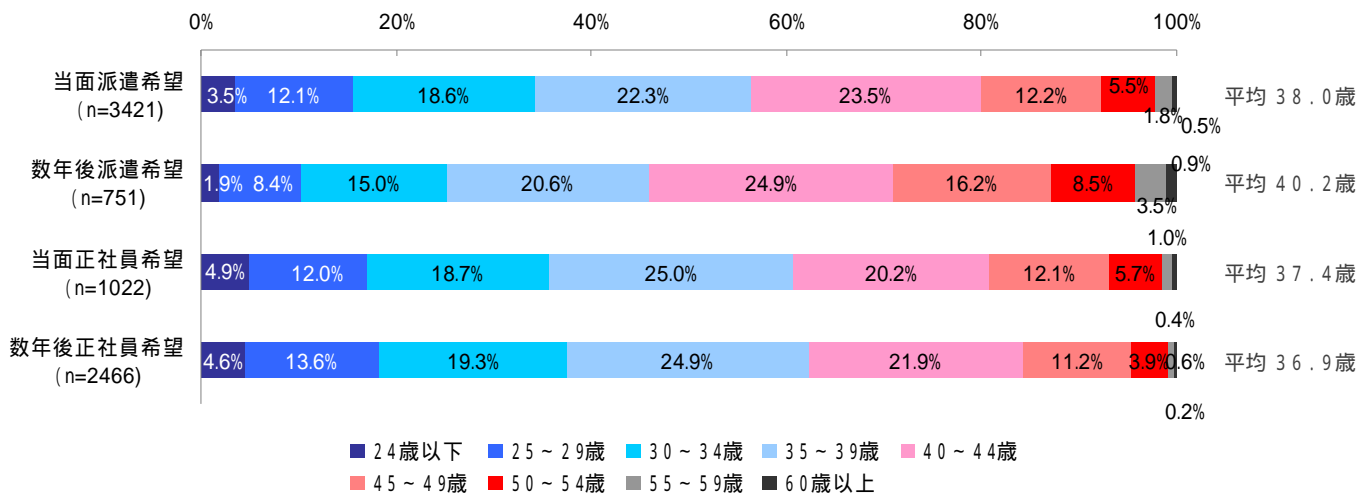


今後希望する働き方

「今後希望する働き方」と「年齢構成」

「当面派遣を希望する人」「数年後派遣を希望する人」どちらも40～44歳の層が最も割合が高く、平均年齢はそれぞれ38.0歳と40.2歳。一方で、「当面正社員を希望する人」「数年後正社員を希望する人」については35～39歳の層が最も割合が高く、平均年齢はそれぞれ37.4歳と36.9歳。当面、数年後のどちらの希望についても、正社員を希望するの方が派遣社員を希望する人よりも年齢層が若くなっています。

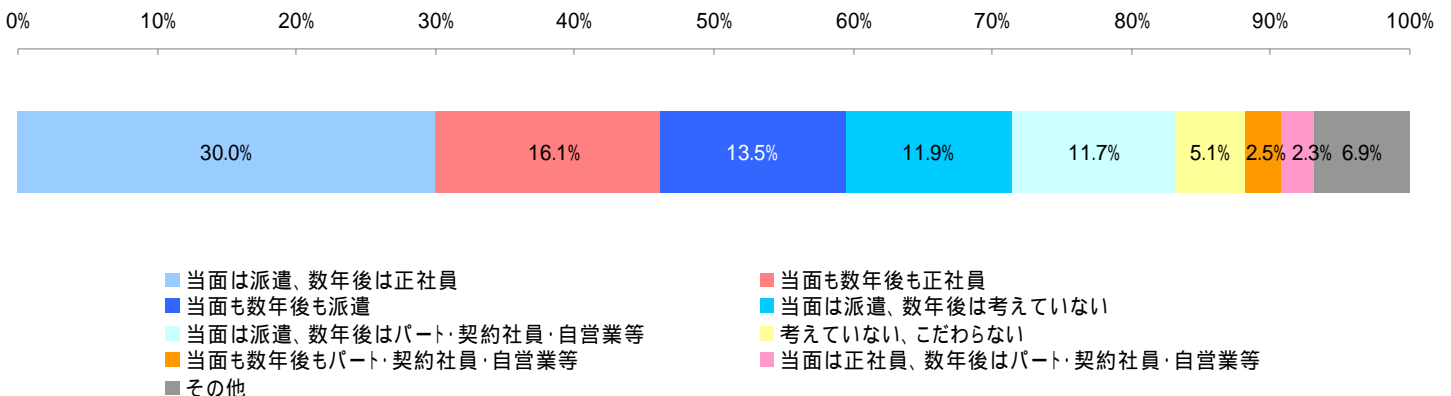
【図表4】今後の働き方の希望別 年齢構成[NA]



当面および数年後に希望する働き方

「当面は派遣、数年後は正社員」を希望する人の割合が最も高く3割(30.0%)を占めています。次いで、「当面も数年後も正社員」を希望する人が16.1%、「当面も数年後も派遣」を希望する人が13.5%と続いています。

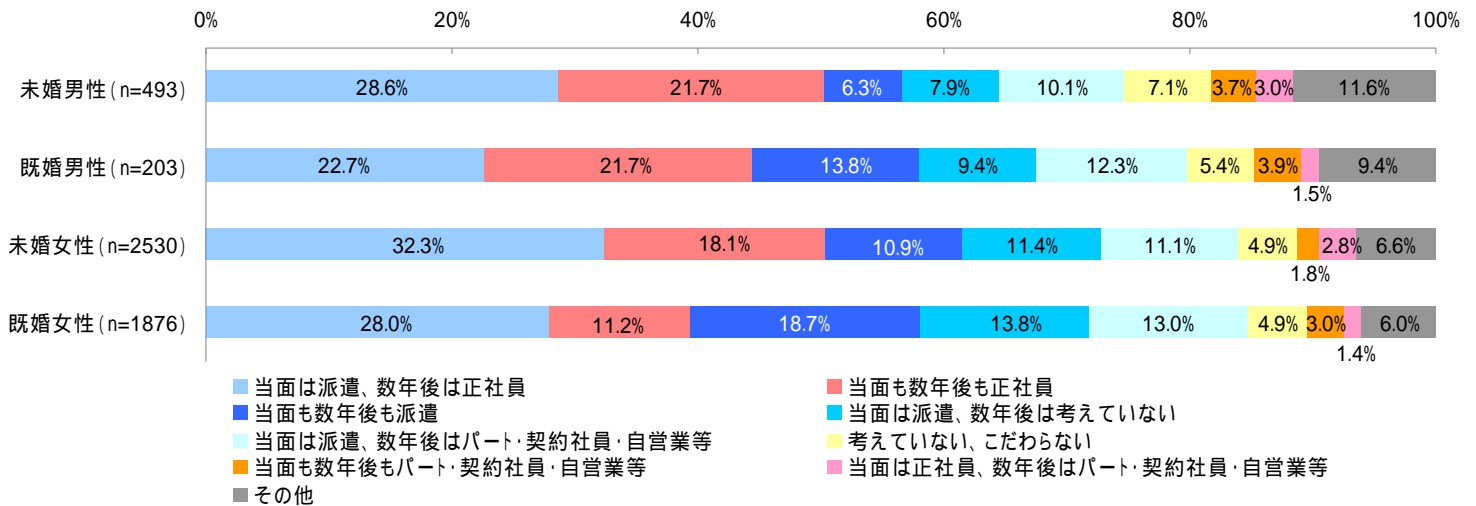
【図表5】今後の働き方の希望[SA] N = 5,102



「今後希望する働き方」と「性別・未既婚」

「当面は派遣、数年後は正社員」を希望する人は未婚女性が3割以上(32.3%)を占めており、他の属性と比較すると最も高くなっています。派遣志向(「当面も数年後も派遣」希望者)は未婚者より既婚者の方が比較的強く、正社員志向(「当面も数年後も正社員」希望者)は女性より男性の方が比較的強くなっています。また、「考えていない、こだわらない」という回答者の割合は未婚男性が最も高くなっています(7.1%)。

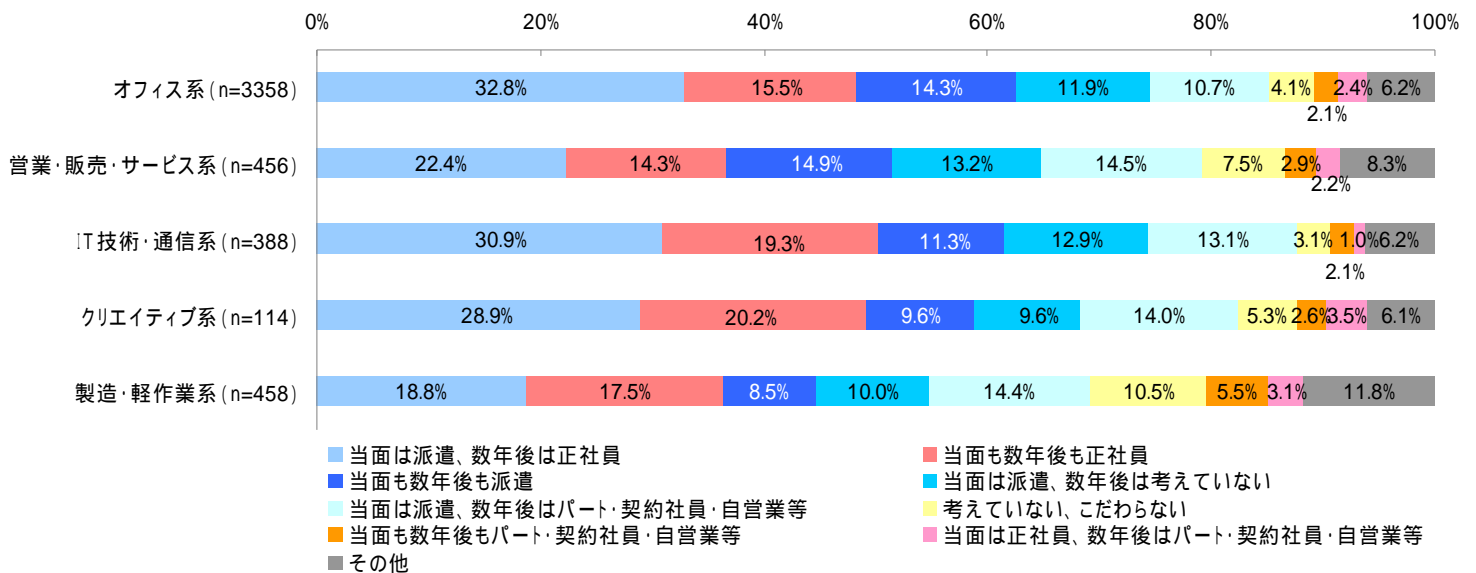
【図表6】性別・未既婚別「今後の働き方の希望」[SA]



「今後希望する働き方」と「派遣先での現在の業務」

「当面は派遣、数年後は正社員」希望者は「オフィス系」が32.8%、「IT技術・通信系」が30.9%で比較的高くなっています。「当面も数年後も正社員」と正社員志向が強いのは「IT技術・通信系」(19.3%)、「クリエイティブ系」(20.2%)でそれぞれ約2割を占め、「当面も数年後も派遣」と派遣志向が強いのは「オフィス系」(14.3%)、「営業・販売・サービス系」(14.9%)となっています。「製造・軽作業系」は「考えていない、こだわらない」という人の割合が比較的高く1割以上(10.5%)を占めています。

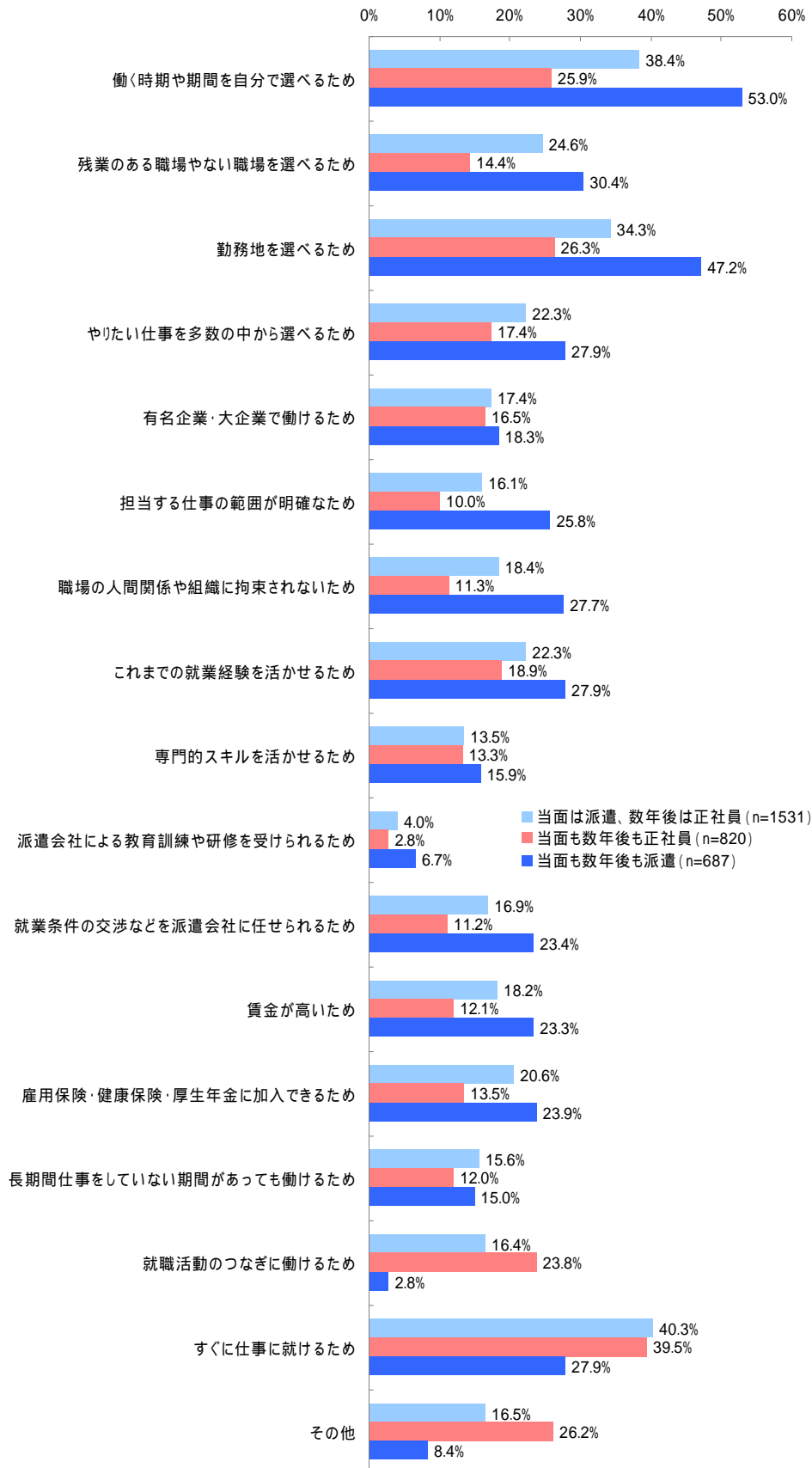
【図表7】現在の業務別「今後の働き方の希望」[SA]



「今後希望する働き方(上位3区分)」と「派遣で働いている理由」

派遣で働いている理由として、正社員志向のある人の約4割(「当面は派遣、数年後は正社員」希望者の40.3%、「当面も数年後も正社員」希望者の39.5%)が「すぐに仕事に就けるため」を、派遣志向の強い人(「当面も数年後も派遣」希望者の53.0%)が「働く時期や期間を自分で選べるため」を、それぞれ最も高い割合で挙げています。

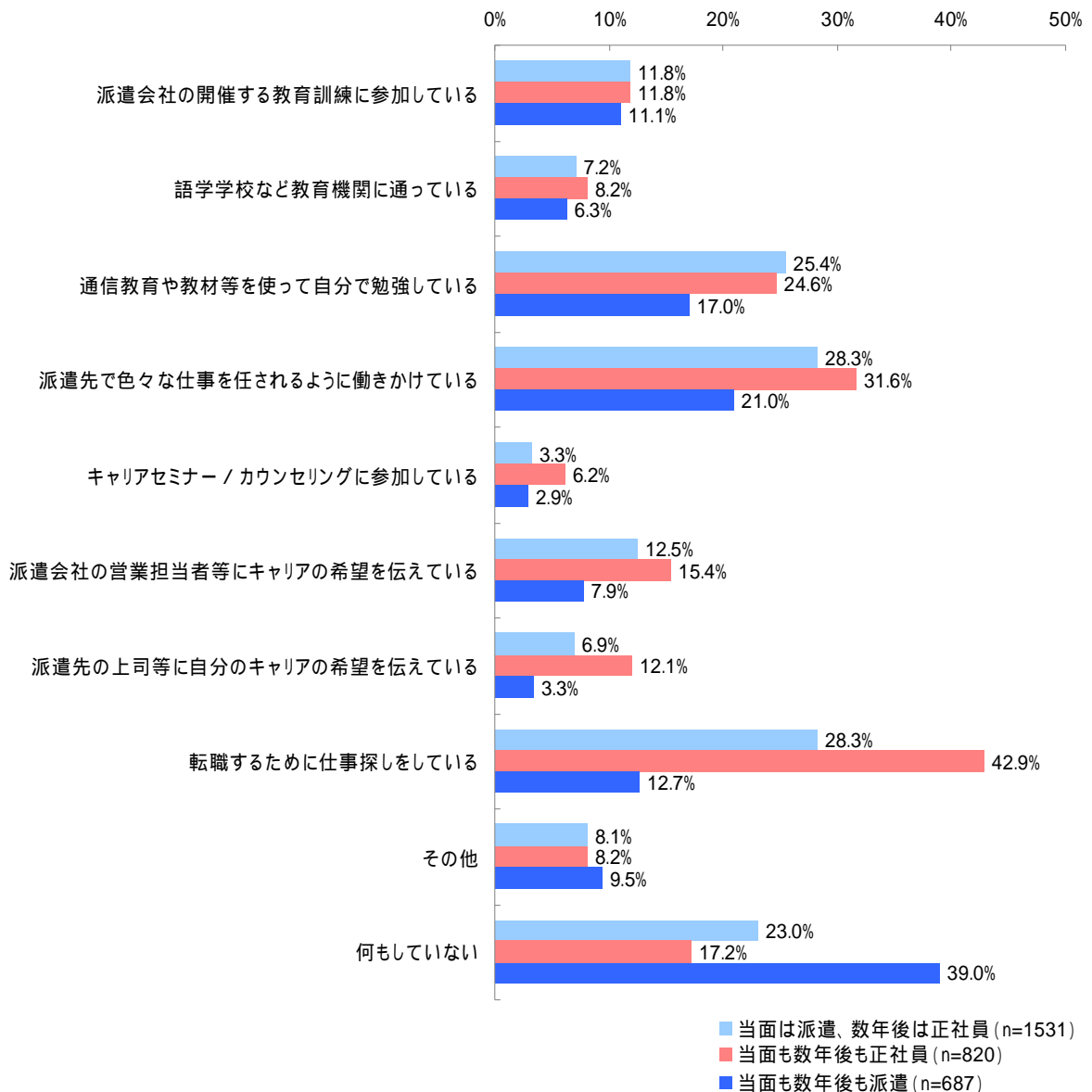
【図表8】「今後の働き方の希望(上位3区分)」別の「派遣で働いている理由」[MA]



「今後希望する働き方(上位3区分)」と「能力を高めるために取り組んでいること」

正社員志向の強い人(「当面も数年後も正社員」希望者)は能力を高める取り組みとして「転職するために仕事探しをしている」と回答した人が4割を超えており(42.9%)、「派遣先で色々な仕事を任されるように働きかけている」も3割以上(31.6%)が回答しています。派遣志向の強い人(「当面も数年後も派遣」希望者)は「何もしていない」が約4割(39.0%)で最も高くなっています。

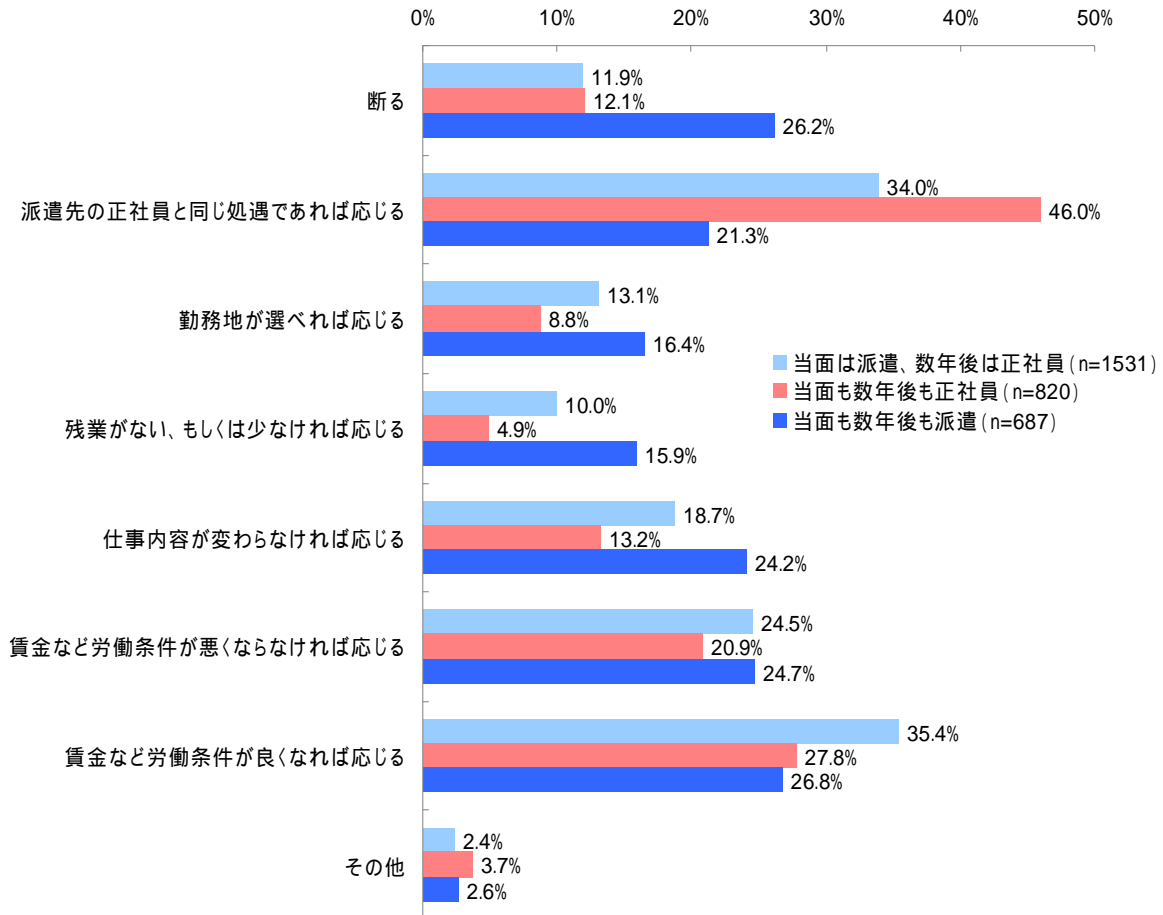
【図表9】「今後の働き方の希望(上位3区分)」別の「能力を高めるために取り組んでいること」[MA]



「今後希望する働き方(上位3区分)」と「正社員として直接雇用を打診された時の対応」

「当面も数年後も正社員」希望者の約半数(46.0%)が「派遣先の正社員と同じ処遇であれば応じる」と回答しています。また、「当面は派遣、数年後は正社員」「当面も数年後も派遣」希望者でも「賃金など労働条件が良くなれば応じる」と考える人が最も割合が高くなっています。その一方で、派遣志向が強い人(「当面も数年後も派遣」希望者)は、「断る」が26.2%で「当面は派遣、数年後は正社員」と「当面も数年後も正社員」希望者に大きく差を付けています。さらに、「勤務地が選べれば応じる」「残業がない、もしくは少なければ応じる」「仕事内容が変わらなければ応じる」を選ぶ人の割合も比較的高くなっており、労働条件を選択できるという点で派遣を選んでいることがわかります。

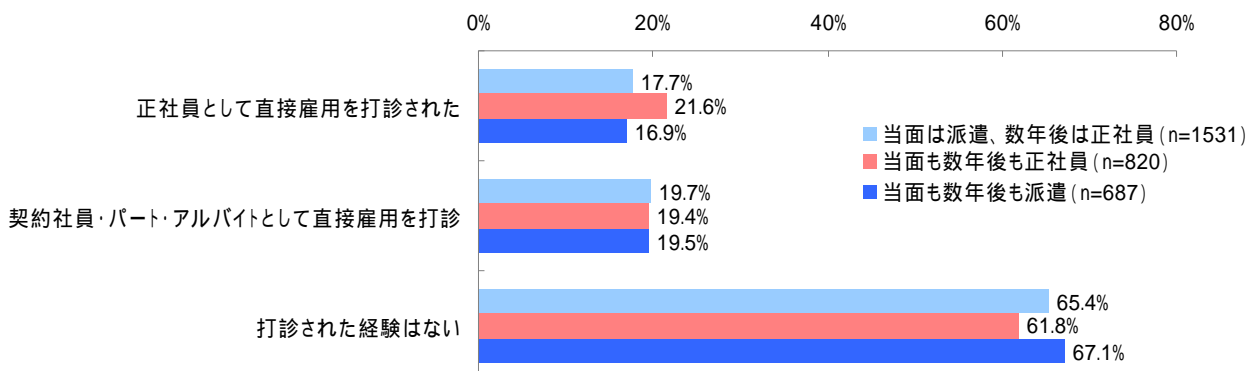
【図表10】「今後の働き方の希望(上位3区分)」別の「正社員雇用を打診されたときの対応」[MA]



「今後希望する働き方(上位3区分)」と「直接雇用の打診の有無」

「当面も数年後も正社員」希望者の2割以上(21.6%)が「正社員として直接雇用を打診された」経験があると回答しており、「当面は派遣、数年後は正社員」、「当面も数年後も派遣」希望者よりも比較的高くなっています。

【図表11】「今後の働き方の希望(上位3区分)」別の「直接雇用の打診の有無」[MA]



直接雇用の打診の経験有無

「現在の業務」と「直接雇用の打診有無」

「正社員として直接雇用に打診された」人の割合が最も多いのは「クリエイティブ系」の業務で25.4%です。「営業・販売・サービス系」の業務は「契約社員・パート・アルバイトとして直接雇用に打診された」人の割合が最も高くなっています(25.2%)。

【図表12】現在の業務別「直接雇用の打診の有無」[MA]

(横%)	TOTAL	正社員として 直接雇用に打診され た	契約社員・パート・ア ルバイトとして直接雇 用を打診された	打診された経験はな い
オフィス系	3358	19.4%	20.3%	63.1%
営業・販売・サービス系	456	12.7%	25.2%	65.1%
IT技術・通信系	388	18.3%	18.0%	66.0%
クリエイティブ系	114	25.4%	20.2%	59.6%
製造・軽作業系	458	9.8%	19.4%	71.6%
その他	328	21.3%	20.7%	61.6%

「現在の派遣先での通算就業期間」と「直接雇用の打診有無」

現在の派遣先での通算就業期間が「1年～3年未満」の人の2割以上(20.4%)が「正社員として直接雇用に打診された」経験があり、最も高くなっています。「契約社員・パート・アルバイトとして直接雇用に打診された人」の割合が最も高いのは「6か月～1年未満」で24.0%です。

【図表13】「現在の派遣先での通算就業期間」と「直接雇用の打診の有無」[MA]

(横%)	TOTAL	正社員として 直接雇用に打診され た	契約社員・パート・ア ルバイトとして直接雇 用を打診された	打診された経験はな い
3か月未満	787	15.1%	19.7%	67.2%
3か月～6か月未満	610	19.2%	22.0%	61.6%
6か月～1年未満	904	18.8%	24.0%	61.0%
1年～3年未満	1422	20.4%	23.3%	59.4%
3年～5年未満	462	18.4%	17.3%	66.9%
5年以上	917	15.6%	14.1%	72.2%

「能力を高めるために取り組んでいること」と「直接雇用の打診有無」

「正社員として直接雇用に打診された」経験者の割合が最も高いのは「キャリアセミナー／カウンセリングに参加している」人で3割弱(29.8%)です。また、「契約社員・パート・アルバイト」については「派遣会社の営業担当者等にキャリアの希望を伝えている人」の26.8%が最も高い割合になっています。

【図表14】「能力を高めるために取り組んでいること」別の「直接雇用の打診の有無」[MA]

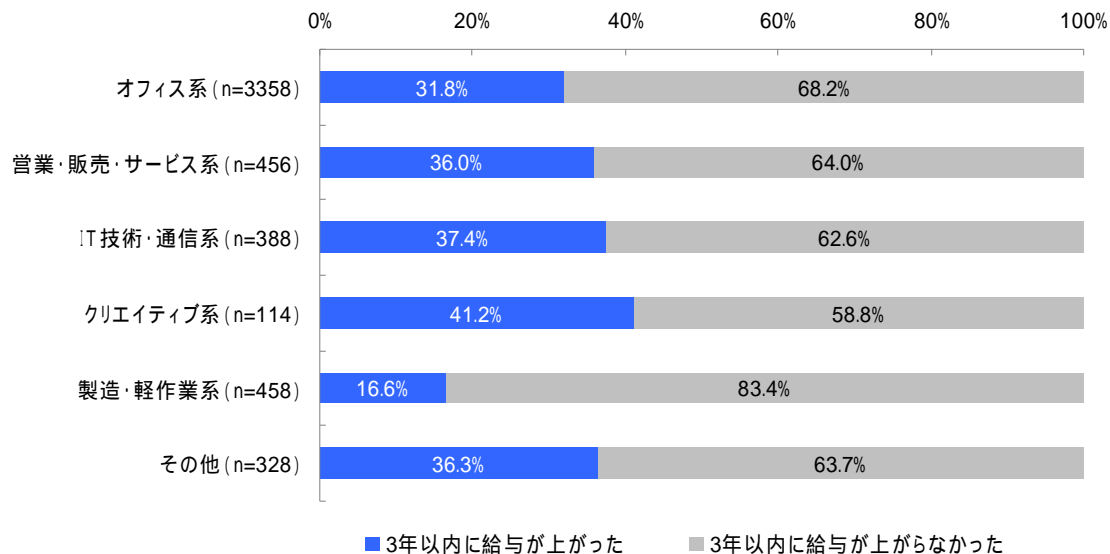
(横%)	TOTAL	正社員として 直接雇用に打診され た	契約社員・パート・ア ルバイトとして直接雇 用を打診された	打診された経験はな い
派遣会社の開催する教育訓練に参加している	510	22.5%	23.3%	58.0%
語学学校など教育機関に通っている	348	25.3%	18.4%	59.2%
通信教育や教材等を使って自分で勉強している	1131	21.2%	21.2%	60.9%
派遣先で色々な仕事を任されるように働きかけている	1136	21.2%	23.0%	58.8%
キャリアセミナー／カウンセリングに参加している	188	29.8%	22.3%	53.7%
派遣会社の営業担当者等にキャリアの希望を伝えている	526	20.5%	26.8%	57.0%
派遣先の上司等に自分のキャリアの希望を伝えている	297	23.9%	24.2%	56.2%
転職するために仕事探しをしている	1292	19.1%	22.2%	61.9%
その他	587	18.2%	20.3%	64.2%
何もしていない	1496	15.4%	17.9%	69.3%

昇給経験の有無

業務別の「給与が上がった経験」

現在の業務が「クリエイティブ系」の人の4割以上(41.2%)が「3年以内に給与が上がった」経験があると回答しており、ほかの業務に比べて最も高い割合になっています。一方で「製造・作業系」は16.6%にとどまっています。

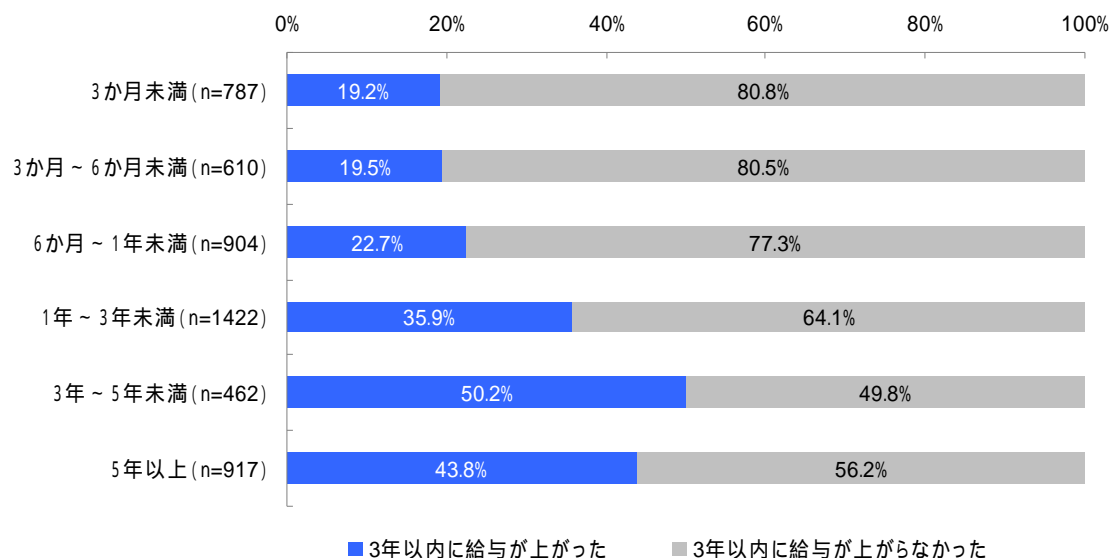
【図表15】現在の業務別「(3年以内に)給与が上がった経験のある人の割合」[SA]



「給与が上がった経験」と「現在の派遣先における就業期間」

5年までは現在の派遣先における就業期間が長くなればなるほど「3年以内に給与が上がった」経験のある人の割合は増えていく傾向にあります。「3年～5年未満」の人は半数以上(50.2%)が給与が上がった経験があり、最も割合が高くなっています。

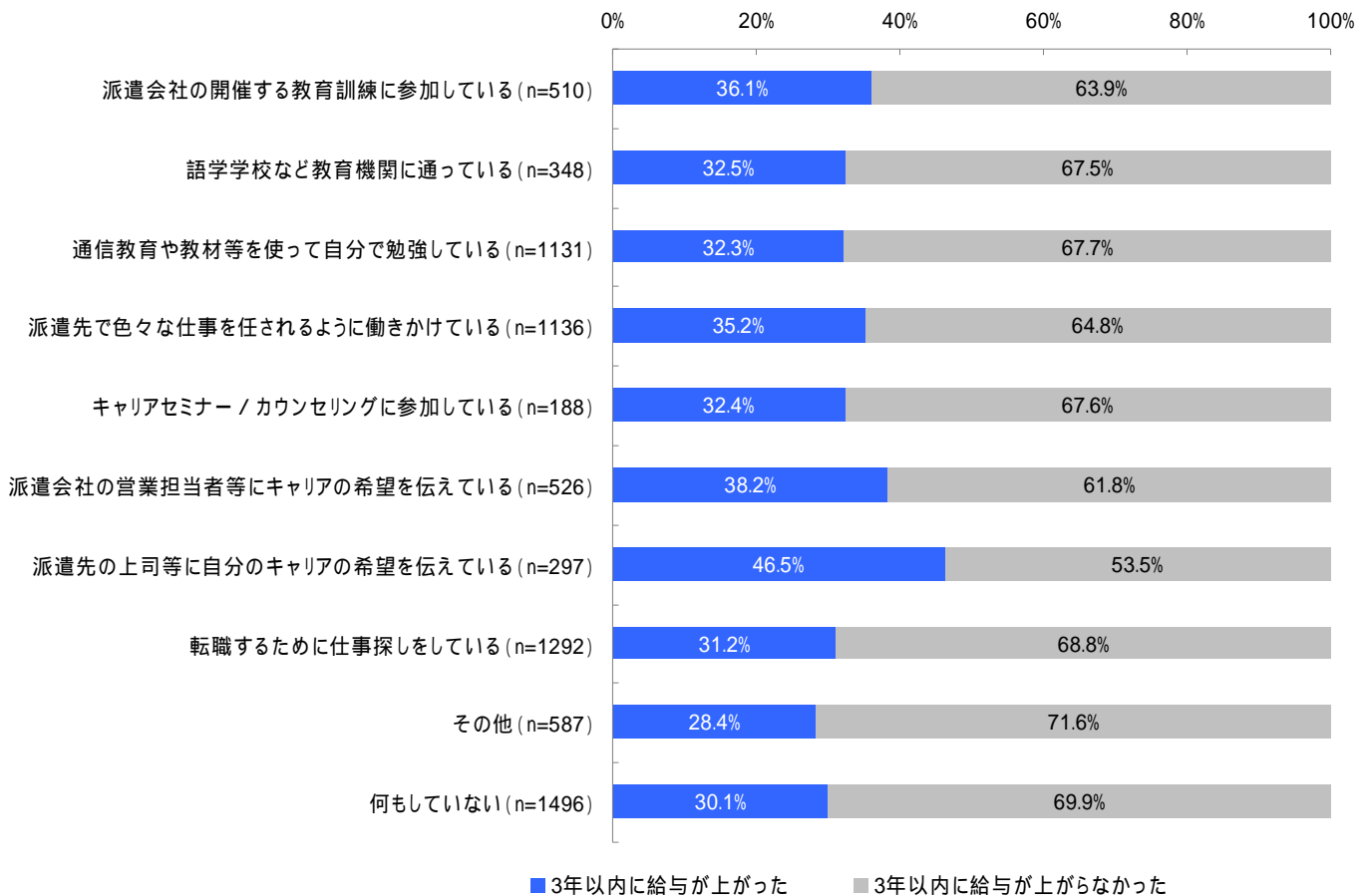
【図表16】現在の派遣先における就業期間別「(3年以内に)給与が上がった経験のある人の割合」[SA]



「給与が上がった経験」と「能力を高めるために取り組んでいること」

能力を高める取り組みを「何もしていない人」に比べて、「派遣先の上司等に自分のキャリアの希望を伝えている人」の方が「3年以内に給与が上がった」人の割合が16pt以上高くなっています。「派遣会社の営業担当者」もしくは「派遣先の上司」に「キャリアの希望を伝えている」人に占める「3年以内に給与が上がった」割合が上位となっており、昇給のためには自身の努力に加えて、他者に「キャリアの希望を伝える」ことも重要だということがわかります。

【図表17】「能力を高めるために取り組んでいること」と「(3年以内に)給与が上がった経験のある人の割合」[MA]



本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本人材派遣協会 事務局 野村・小坂橋

TEL : 03-3222-1601 FAX : 03-3222-1606 e-mail : somu@jassa.jp